

FGI

FinTech Global Incorporated

The firm of innovative financing

フィンテック グローバル株式会社

証券コード：8789

第 17 期
中間 事業報告書
2010.10.1~2011.3.31



株主の皆様へ

ブティック型投資銀行として 新たなステージへ

まず冒頭にて、この度の東日本大震災により被災された方々に心からのお見舞いを申し上げますとともに、被災地域のいち早くの復興を心よりお祈り申し上げます。

2011年9月期上半期は、前期末に申し上げた「再始動」の言葉のとおり、着実な再成長へのスタートを切りました。本業における手数料収入の増加に加え、ユーロ円CBの未償還分の全額買入消却を行い、有利子負債の圧縮も終了いたしました。

当社グループは、全産業分野へ貢献するブティック型投資銀行であり、そのための3つのコア組織が、証券会社、投資運用会社、プリンシパル投資会社です。過去数年の体制整備を通じて、当社グループは本業に特化し、かつ独自性の高い機能強化に努め、一定の整備が完了したと考えております。今後はこれまでの不動産アセットファイナンスなど特定の金融サービスのみならず、財務助言からエクイティファイナンスに至るまで一貫した金融サービスを提供することにより、クライアント企業の育成・発展を支援して参る方針です。

皆様のご期待に沿う結果を出すべく、役職員一同鋭意邁進して参ります。皆様には引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2011年6月

代表取締役社長

玉井 信光

フィンテックグローバルは、 証券会社、投資運用会社、プリンシパル 投資会社を主軸に企業の成長を支援する 「ブティック型投資銀行」です。

2011年4月に投資運用会社を子会社化したことで、企業を育成する「ブティック型投資銀行」としてグループ内に証券会社、投資運用会社、プリンシパル投資会社という3つの実施体制を整えることができました。今後も、業界に対しストラクチャードファイナンスを駆使した金融サービスの提供を拡大し、クライアント企業の成長を捉えてプリンシパル投資を積極展開するとともに、国内外の投資家に対して多様な投資機会を提供いたします。あわせて、これらの金融ノウハウを地方公共団体の財政健全化支援に応用することで、さらに事業領域を拡張して参ります。



全セグメント黒字化を達成、有利子負債の圧縮も終了。

ポイント1：本業の手数料収入が前年同期比で大幅に伸張

●顧客企業の財務的課題を解決するための、総合的なフィナンシャル・アドバイザー業務やファイナンス・アレンジメント業務の受託売上に加え、アセットマネジメント業務の受託売上が前年同期比で大幅に増加しました。また、公共財関連事業の子会社及びその他投資先事業の子会社2社も予定通りに事業は進捗しました。

ポイント2：プライベートエクイティを強化

●当社が自己資金で案件への投資を行うプリンシパルファイナンス事業では、これまでの中心であった不動産セクターへのファイナンスに限らず、潜在性・将来性豊かな企業に資本参加を行い、その再生や発展を支援し企業価値を高めることで、将来収益の拡大を目指すプライベートエクイティを強化、推進いたしました。

ポイント3：担保不動産物件を売却

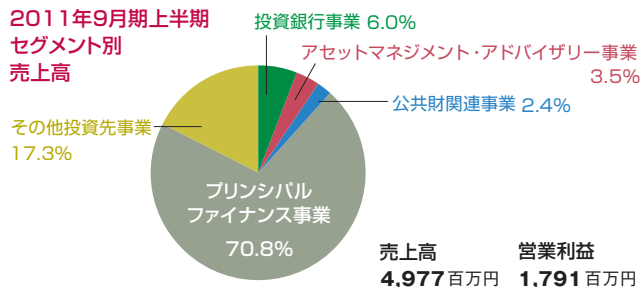
●プリンシパルファイナンスの債権回収時に取得した不動産の売却による売上計上が業績の押し上げに貢献しました。

ポイント4：CBを全額買入消却、有利子負債の圧縮は終了

●2011年3月にユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の未償還分の全額(額面金額12億円)を買入消却いたしました。この結果、2011年3月末の有利子負債は2.9億円となりました。

上記の結果、2011年9月期上半期の売上高は前年同期比92.0%増加し4,977百万円となりました。売上原価は前年同期比163百万円の増加に留まる一方、子会社の減少及び人件費や経費の見直しにより販売費及び一般管理費が前年同期比344百万円減少した結果、営業利益は1,791百万円(前年同期は

2011年9月期上半期
セグメント別
売上高



	売上高	営業利益
	4,977 百万円	1,791 百万円
投資銀行事業	298	149
アセットマネジメント・アドバイザー事業	173	18
公共財関連事業	120	2
プリンシパルファイナンス事業	3,521	1,858
その他投資先事業	863	56
	(調整額)△294	

775百万円の損失)、経常利益は1,757百万円(前年同期は774百万円の損失)となりました。また、借入の担保としていた当社新株予約権付社債の買入消却を実施したことで、新株予約権付社債償還益298百万円を特別利益に計上するとともに、子会社が当社の買戻特約付で当該新株予約権付社債を投資家に譲渡した際の投資有価証券売却損226百万円を特別損失に計上したことで、四半期純利益は1,835百万円(前年同期は405百万円の損失)となりました。

FGI キャピタル・パートナーズ(株)について

2011年4月、FGI キャピタル・パートナーズ(株)を子会社化いたしました。同社は、投資助言・代理業、投資運用業の登録を受けており、グローバル・マクロ運用、ベンチャー投資、プライベートエクイティ投資に実績を有しています。第3四半期以降からは既存当社グループ会社との協働での運用ファンドの受託資産拡大やプライベートエクイティ投資の促進などにより、シナジー効果の最大化を目指して参ります。

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

科目	当第2四半期末 (2011年3月31日現在)	前期末 (2010年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	6,163,050	5,261,820
現金及び預金	2,256,745	829,661
売掛金	134,888	67,083
営業投資有価証券	6,126,509	5,960,043
販売用不動産	296,052	1,630,622
繰延税金資産	2,190	1,083
営業貸付金	5,010,105	5,317,419
未収入金	1,068,347	192,798
その他	113,292	136,648
貸倒引当金	△8,845,082	△8,873,539
固定資産	1,132,388	2,090,609
有形固定資産	143,546	150,054
無形固定資産	399,095	442,561
投資その他の資産	589,745	1,497,993
資産合計	7,295,439	7,352,430
(負債の部)		
流動負債	1,247,538	1,247,720
短期借入金	131,853	66,000
一年以内返済予定長期借入金	80,000	125,000
未払金	249,821	92,750
未払費用	64,128	152,530
預り金	504,984	497,764
その他	216,750	313,674
固定負債	1,088,822	2,940,154
新株予約権付社債	—	1,200,000
長期借入金	87,996	1,026,449
繰延税金負債	66,055	56,802
退職給付引当金	80,819	71,834
保険契約準備金	641,222	442,437
その他	212,727	142,629
負債合計	2,336,360	4,187,874
(純資産の部)		
株主資本	4,414,815	2,577,473
資本金	2,312,034	10,764,317
資本剰余金	14	10,351,900
利益剰余金	2,102,766	△18,538,744
評価・換算差額等	△138,569	△130,878
新株予約権	18,085	21,811
少数株主持分	664,747	696,149
純資産合計	4,959,078	3,164,555
負債・純資産合計	7,295,439	7,352,430

四半期連結損益計算書

科目	当第2四半期累計 (2010年10月1日から 2011年3月31日まで)	前第2四半期累計 (2009年10月1日から 2010年3月31日まで)
売上高	4,977,518	2,592,256
売上原価	2,119,333	1,956,059
売上総利益	2,858,184	636,196
販売費及び一般管理費	1,066,748	1,411,709
営業利益	1,791,436	△775,512
営業外収益	6,747	37,602
営業外費用	40,876	36,894
経常利益	1,757,307	△774,804
特別利益	367,722	556,576
特別損失	271,950	299,504
税金等調整前四半期純利益	1,853,079	△517,732
法人税等	39,184	10,173
少数株主損益調整前四半期純利益	1,813,894	—
少数株主損失(△)	△21,417	△122,698
四半期純利益	1,835,311	△405,206

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当第2四半期累計 (2010年10月1日から 2011年3月31日まで)	前第2四半期累計 (2009年10月1日から 2010年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,597,766	1,715,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245,690	△2,047,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△922,002	△4,144,758
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,989	8,194
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,427,083	△4,468,712
現金及び現金同等物の期首残高	829,661	5,811,512
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	64,733
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,256,745	1,407,532

会社概要 (2011年3月31日現在)

商号	フィンテック グローバル株式会社
設立	1994年12月7日
資本金	23億1,203万4,218円
従業員数	連結53名、単体14名(臨時従業員、派遣社員を除く)

経営陣 (2011年5月31日現在)

●取締役

玉井 信光 代表取締役社長

オリックス(株)にて航空機ファイナンスをはじめとするストラクチャードファイナンス手法を用いた金融商品の企画販売業務を担当。その後、保険関連事業の策定・展開、リスクファイナンスや保険をベースとしたプロジェクトファイナンスのアレンジ等を手掛ける。新しいインベストメントバンキング形態を目指し、1994年当社を設立。



ロバート・ハースト 取締役会長

バンカーストラスト、International Finance Corporation(米国)、Citibank NA(日本)にて、デリバティブ、ストラクチャードファイナンスのプロフェッショナルとして活躍。AIG Financial Products Corp.においては、取締役として日本及びアジアにおけるビジネスを統括。Bank AIG (Securities) 駐日代表等を経て、2004年6月フィンテックパートナーズ(株)(現フィンテックグローバル証券(株))入社。同社代表取締役会長等を経て、2007年12月当社取締役会長に就任。



鷺本 晴吾 取締役 執行役員 経営管理部長

(株)富士銀行(現(株)みずほ銀行)にて支店長等を歴任。その後、同行審査部、資産監査部において与信審査及び資産監査業務に従事。2004年8月丸善(株)入社、その後、執行役員財務統括センター長に就任。2007年9月より当社管理本部財務部長として財務・経理業務を所管。2009年4月当社執行役員 財務部長、2009年12月当社取締役に就任。



三橋 透 取締役 フィンテック グローバル証券(株)代表取締役

(株)三和銀行(現(株)三菱東京UFJ銀行)においてニューヨーク支店、東京法人営業第四部で法人営業を担当。その後、新宿新都心法人営業第一部にて、大企業を担当する部門を統括。2007年2月、当社入社。同年3月に投資銀行本部ストラクチャードファイナンス営業第二部長、2009年4月、当社執行役員 投資銀行本部副本部長。2009年12月当社取締役に就任。2010年10月フィンテックグローバル証券(株)代表取締役に就任。



役員	代表取締役社長 玉井 信光	常勤監査役 二宮 幸一
	取締役会長 ロバート・ハースト	監査役 西川 茂樹
	取締役 鷺本 晴吾	監査役 萩原 啓史
	取締役 三橋 透	

●執行役員

廖 維舟 執行役員 投資銀行本部副本部長

(株)三和銀行(現(株)三菱東京UFJ銀行)国際業務部、ニューヨーク支店を経て、ロンドン支店にて数々の海外大手企業向けシンジケーションローン案件、MBO案件を手掛ける。2002年より東京ストラクチャードファイナンス部に航空機ファイナンス等の与信管理を担当。2004年12月、当社入社。2009年4月当社執行役員事業統括部長、2009年12月当社執行役員 投資銀行本部副本部長に就任。



●主要グループ子会社

フィンテック アセットマネジメント(株)

渡邊 基樹 代表取締役

(株)あさひ銀行(現(株)りそな銀行)において融資・渉外業務を担当後、本店ALM(Asset Liability Management)部で短期金融市場を通じた資金ポジション管理業務に従事。2005年当社入社後、投資銀行本部において一貫してストラクチャードファイナンスの組成業務並びにプリンシパル投資業務を担当。2008年1月当社投資銀行本部ストラクチャードファイナンス営業第一部長、2009年4月当社投資銀行本部部長、2010年10月フィンテックアセットマネジメント(株)代表取締役に就任。



FGIキャピタル・パートナーズ(株)

面川 秀之 代表取締役

日興証券(株)(現SMBC日興証券(株))にて、日興ソロモン・スミス・バーニー証券会社(現シティグループ証券(株))、日興ビーンズ証券(株)(現マネックス証券(株))の設立をはじめとする新規事業、M&A、業務提携案件のコアメンバーを歴任。1998年日興ビーンズ証券(株)取締役COO(事業推進部長兼務)を経て、(株)日興コーディアルグループ/日興コーディアル証券(株)のビジネス企画部長、商品企画部長、ホールセール事業推進部長を歴任。2005年ゴールドマン・サックス証券マネージングディレクター/社長室長、2008年(株)OGIキャピタル・パートナーズ(現FGIキャピタル・パートナーズ(株))代表取締役に就任。



(株)パブリック・マネジメント・コンサルティング

森上 克典 代表取締役

オリックス(株)にて国内企業向けリース営業及び不動産ファイナンス業務に従事し、博覧会遊戯施設のストラクチャードファイナンスを手掛ける。その後独立、国内中小企業向けに金融商品を用いた財務・税務のコンサルティングに従事。2006年10月に当社事業統括部長として入社。経営企画部長、ストラクチャードファイナンス営業第三部長、投資銀行本部副本部長を経て、2009年4月当社執行役員に就任。2010年2月(株)パブリック・マネジメント・コンサルティング代表取締役に就任。



主なグループ子会社 (2011年5月31日現在)

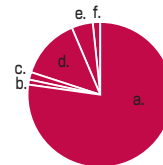
フィンテック グローバル証券株式会社	設立	2004年6月
	資本金	4億6,500万円
	事業内容	ファイナンスアレンジメント・アドバイザリー エグゼクティブ業務受託 証券業務(第一種金融商品取引業、 第二種金融商品取引業)
フィンテック アセットマネジメント株式会社	設立	2005年12月
	資本金	1億3,000万円
	事業内容	アセットマネジメント業務 フィナンシャル・アドバイザリー業務 経営コンサルティング業務 再生支援業務 (投資助言・代理業、投資運用業)
FGIキャピタル・パートナーズ株式会社	設立	2009年3月
	資本金	1億円
	事業内容	グローバル・マクロ運用 ベンチャー投資 プライベートエクイティ投資/ スペシャルシチュエーション (投資助言・代理業、投資運用業)
株式会社 パブリック・マネジメント・ コンサルティング	設立	2008年2月
	資本金	1億7,652万5,000円
	事業内容	公会計用ソフトウェアの開発・販売・ コンサルティング
株式会社ベルス	業務開始日	2007年12月
	資本金	667万円
	事業内容	職域福利厚生サービス、 不動産売買・賃貸・管理の紹介・斡旋
Crane Reinsurance Limited	設立	2006年3月
	資本金	15億円
	事業内容	再保険引受
フィンテック グローバル鑑定株式会社	業務開始日	2009年4月
	資本金	300万円
	事業内容	不動産の鑑定評価
株式会社 公共ファイナンス研究所	設立	2009年6月
	資本金	5,000万円
	事業内容	公共ファイナンス等に関する調査・研究、 コンサルティング、出版・情報サービス
フィンテック グローバル キャピタル合同会社	設立	2006年9月
	事業内容	ベンチャーキャピタルファンドに対する アドバイザリー業務
フィンテック キャピタル リスク ソリューションズ株式会社	設立	2001年4月
	資本金	5,000万円
	事業内容	信用補充案件の組成、アレンジメント

株式の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式総数	3,084,000 株		
発行済株式の総数	1,208,518 株		
株主数	11,491 名		
大株主 (上位10名)	株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
	1. 玉井信光	247,755	20.50
	2. SIX SIS LTD. (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	100,122	8.28
	3. 藤井優子	52,014	4.30
	4. 青島正章	35,325	2.92
	5. 財務大臣	20,001	1.66
	6. 株式会社 OGIキャピタル・パートナーズ (注)	20,000	1.65
	7. BANK JULIUS BAER AND CO., LTD. (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	16,629	1.38
	8. 平野修	13,464	1.11
	9. CLARIDEN LEU LTD (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	13,111	1.08
	10. 田村直丈	12,200	1.01

(注)株式会社 OGIキャピタル・パートナーズは、2011年4月28日付で FGIキャピタル・パートナーズ株式会社に商号変更しております。

株式分布状況 (所有者別)	持株数 (株)	持株比率 (%)
a. 個人・その他	935,576	77.42
b. 金融機関	13,348	1.10
c. 金融商品取引業者	18,242	1.51
d. 外国人	164,851	13.64
e. その他国内法人	56,500	4.68
f. 政府及び地方公共団体	20,001	1.65



株主メモ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
定時株主総会	12月
基準日	9月30日
中間配当基準日	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ市場(証券コード: 8789)
公告の方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL	http://www.fgi.co.jp/japanese/ir/download.html#denshi
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

フィンテック グローバル株式会社

<http://www.fgi.co.jp/>

本社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28
虎ノ門タワーズオフィス 19F
Tel. 03-5733-2121 (代表)
Fax.03-5733-2124